

令和 8 年度

令和 8 年 4 月 20 日

学 校 通 信

第 1 号

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/sp/jhshiratori/>

鈴鹿市立白鳥中学校

学校ホームページをご覧ください。学校の様子などを紹介しています。スマートフォンなどからもご覧いただくことができます。上記 URL または、右の二次元コードを読み取ることでアクセスできます。また、本年度から学校通信は、保護者向けには tetoru(テトル)にて配信いたします。ご了承ください。



令和 8 年度スタート！

令和 8 年度が始まりました。今年度から白鳥中学校の校長を拝命いたしました、鈴木康仁です。白鳥中学校に赴任するのは初めてとなりますが、生徒・保護者・地域の皆様と共に教職員一丸となって全力で学校教育を推進していきたいと思っております。本年度も何とぞご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて今年度は、1 年生 104 名、2 年生 112 名、3 年生 109 名の計 325 名で、新年度がスタートしました。「心豊かで たくましく生きる生徒の育成」の学校教育目標は、そのままに、「学ぶ喜びと楽しみを体験できる学校」を目標に、先ずは、(授業改善)、(仲間づくり)、(環境改善) 等に取り組んでいきたいと思っています。

「着任式・始業式・担任発表」

4 月 8 日(水)は、着任式から始まりました。本年度新たに白鳥中学校に着任した教員は 14 名ですが、当日は勤務の関係から 10 名が、新 2 年生と新 3 年生に挨拶しました。

その後の始業式では、校長として年度の初めとして、「Be a challenger」という言葉を、2・3 年生の皆さんに紹介しました。「Be a challenger」とは、「挑戦者でいること」ですが、「挑戦する姿勢を大切に」という意味合になります。

すなわち、挑戦を続ければ、新たな世界が開け、新たな出会いが生まれ、そして新たな未来につながる。だから、いつでも挑戦することを忘れないでほしい。挑戦し続ける姿勢を大切にしてほしい。

新たな学年になった生徒の皆さんと、新たに転任した教員、そして新たな体制で新年度を迎える教員、それぞれの立場でチャレンジする気持ちを大切に、自分をより良く変えていきましょう。そんな気持ちを、新 2 年生・新 3 年生と共有させていただきました。

その後の担任発表では、喜んだり、安心したり、様々な反応で盛り上がり、2・3 年生の皆さんが新年度に期待を膨らませている様子が伝わってきました。

Be a challenger

(挑戦者でいること)

(挑戦する姿勢)

「入学式」

4 月 9 日(木)に行われた入学式では、緊張しながらも晴れやかな表情の新 1 年生の姿から、皆中学校に期待を膨らませていることがとても伝わってきました。校長の式辞としては、新入生に向けて、次のような内容のお話をいたしました。

1.「一つ大人となった中学生としての3つのポイント」(入学式式辞より)

1つ目は、「挑戦」です。中学生となった皆さんは、勉強やスポーツなど、様々なことでより高いレベルの知識や技術を、身につけたいと考えているでしょう。

そのためには、常に挑戦し続ける姿勢が、大切です。出来なかったことができるようになった。分からなかったことが分かるようになった。こうした体験一つひとつが、皆さんの成長の階段の一段であり一歩です。

大切なことは、その歩みを止めないことです。きっと難しかったり、うまくいかなかったり、することが出てきます。そんな時に、何度でも、いつでも、挑戦し続ける気持ちさえあれば、少しずつ前に、少しずつ上に、進み続けます。少しずつでも進み続ければ、ある日知らないうちに、とても遠い地点、とても高い地点に到達したことに気づくと思います。挑戦し続ける。この姿勢を決して忘れないでください。



2つ目は、「挨拶」です。

学校は、同じ年代の仲間が集まり、お互いの考えや思い、希望や夢などを語り合う中で、学び合い、成長し合い、社会で必要な姿勢や力を身に付けるところです。そのため、学校生活では、コミュニケーションがとても大切です。コミュニケーションが少し苦手な人もいるかもしれませんが、挨拶は、コミュニケーションのきっかけとしてとても役立ちます。挨拶をきっかけに、コミュニケーションの糸口を探すことが出来ます。大切なのは、自分から挨拶する、自分から話しかける姿勢をもつことです。きっとそれをきっかけに、たくさんの友達や、かけがえのない仲間ができることと思います。

3つ目は、「守る」です。

皆さんは自転車通学となり、今までと通学路が変わるだけでなく、距離も遠くなります。日頃から、周囲の状況をよく見て交通ルールを守り、事故や犯罪に巻き込まれないよう、自分の命を守る判断力を身につけてください。さらに、いじめや差別のない友達関係や、人間関係をつくるため、誰もが安心して学校生活ができるよう、学校生活のルールを守り、自分や他の人の人権を守らなければなりません。中学生になって出来ることが増えた分、その言動に社会的責任が問われるようになります。ルールをしっかりと守ることが大切です。

まずは焦らず、以上の3つのポイント、「挑戦」、「挨拶」、「守る」、を思い出しながら、いろいろなことにチャレンジして、少しずつ、自分を磨いてほしいと思います。

「対面式・部活紹介」

4月10日(金)は、新入生と2・3年生の対面式がありました。その後、部活紹介があり、競技の内容だけでなく、各部活の雰囲気も伝わってくるような、工夫した紹介をしてもらいました。

